

口腔の健康づくりについて

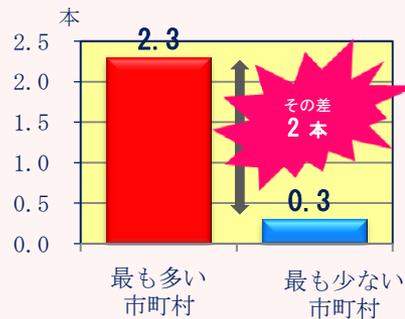
中間評価の課題

こんな課題も残っています



大きな市町村格差

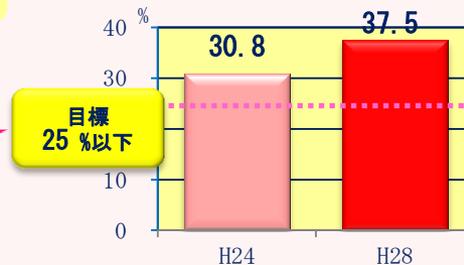
市町村別12歳児の
一人平均(永久歯)むし歯数



出典：「公立学校定期健康診断結果集計」

若者の歯周病増加

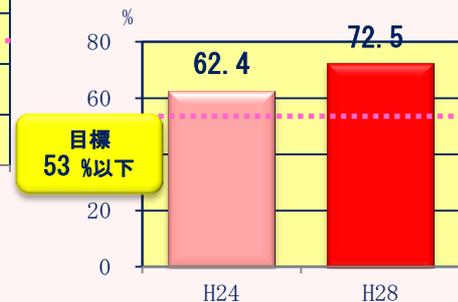
20から30歳代で
歯肉に炎症がある方の割合



出典：岩手県「県民生活習慣実態調査」

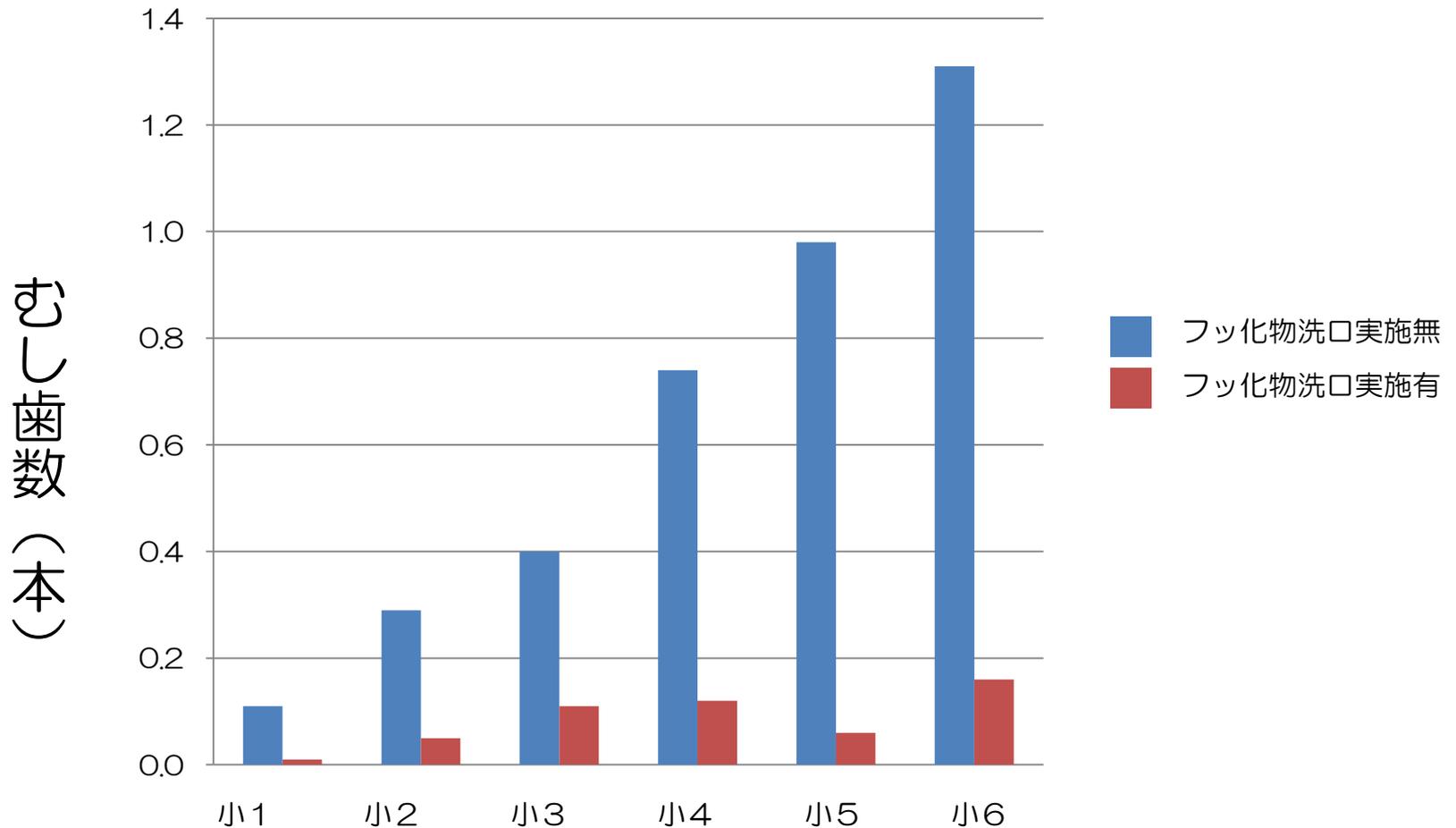
高齢者の歯周病悪化

60歳代で進行した
歯周炎がある方の割合



フッ化物洗口の効果（県内例）

【フッ化物実施の有無による学年別一人平均むし歯数】



令和元年度の歯科保健対策

＜既存事業の継続・拡充＞

□フッ化物応用事業の推進

- 県教育委員会との連携を図りながら、各地域の実情に応じた取組の推進
- 「より分かりやすく、より広く」周知するための研修会・説明会等の開催
- 特に、フッ化物洗口については、実務者支援の強化（マニュアル・リーフレット等の周知）

□災害歯科保健医療対策の推進

- 災害時における歯科保健医療従事者の活動ガイドラインの検討



遠野市での集団フッ化物洗口開始（全施設）

遠野市立小中学校におけるフッ化物洗口保護者説明会資料

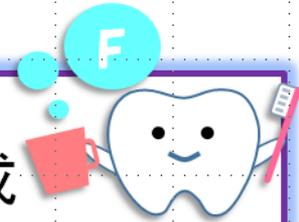
《実施マニュアルの公開》

◆教育委員会が関係者意見を聞いて作成

⇒ 2回の実施検討会議で意見交換

（実施方法、薬品管理、Q & A集）

※ 遠野市ホームページで公開（ダウンロード）



遠野市フッ化物洗口の実施Q & A集

(令和元年12月3日現在)

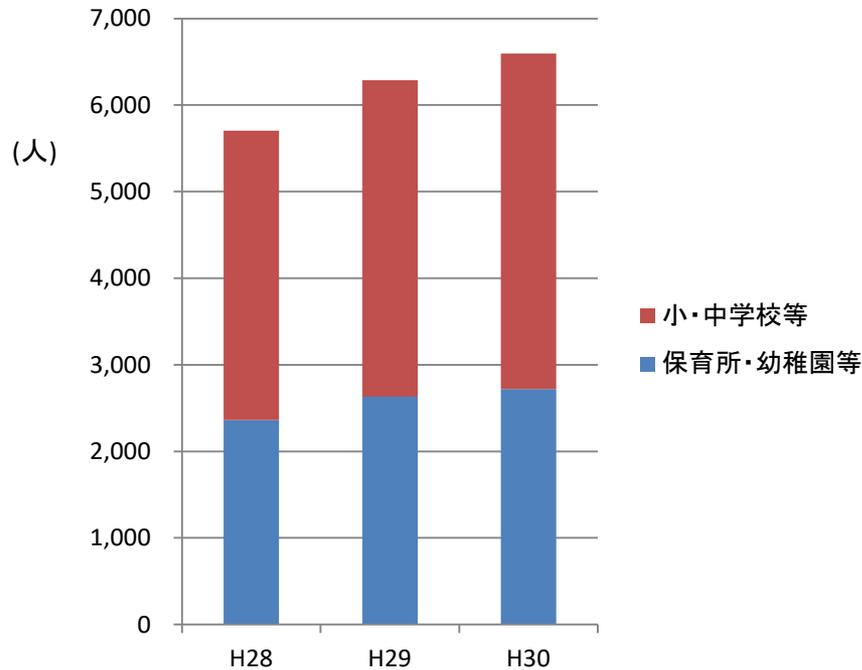
この遠野市フッ化物洗口の実施Q & A集は、岩手県保健福祉部健康国保課の監修のもと、遠野市教育委員会の見解をとりまとめました。質問等があった事項について、その情報を共有する必要があるものについては、内容を随時更新していきます。

質問	回答
〔1-1〕 フッ素とは、どのようなものですか？	自然界に広く分布している元素です。 土壌中に280ppm、海水中に1.3ppm含まれ、水道水や物、肉、野菜、果物、緑茶、紅茶、ビールなどにも自然環境物質です。身体の中の骨や歯、唾液、血液、存在します。ただし、フッ素は、他の元素との反応性のため、元素単独のかたちでは存在せず、自然界では必の元素と結合したフッ化物として存在しています。
〔1-2〕 フッ化物は、なぜむし	フッ化物が、歯の再石灰化を促進し、歯を溶けにくくし、歯の活動を抑制するためです。

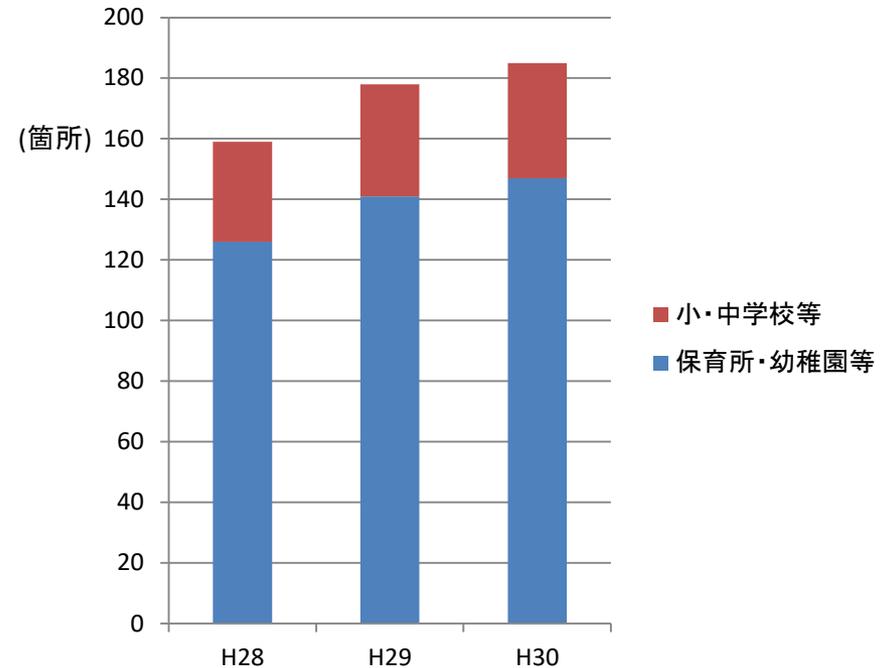
- 【掲載項目】
- ◆基礎知識 11項目
 - ◆実施関係 22項目
 - ◆安全性 16項目
 - ◇49項目掲載
 - ◇県健康国保課監修
 - ◇随時更新掲載

県内のフッ化物洗口実施率

【フッ化物洗口実施人数の推移】



【フッ化物洗口実施施設の推移】



フッ化物洗口実施率が増加
⇒ 今後さらに対策を強化